

コード	202010502
記入日:	H22.10.19

課コード	119
課名	建築課
課長名	法村栄三
担当者	松本良治

## 事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	土井ノ浦災害団地解体事業	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	202	施策名称	快適な生活環境づくり	項コード	6
基本事業コード	20202	基本事業名称	住民ニーズに対応した公営住宅の充実	目コード	1
事務事業コード	2020201	事務事業名称	地域政策住宅管理事業費	細目コード	
関連計画	公営住宅ストック活用計画	法令・条例規則等			

計画(PLAN)	
対象:誰、何を対象にしているのか	対象指標:対象の大きさを表す指標
(対象1) 町住民 (対象2)	(対象指標1) 1戸 (対象指標2)
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標:事務事業の活動量を表す指標
家屋解体 木造平屋建 1戸(32.2㎡)	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 解体戸数 1戸 解体戸数/予定解体戸数 平成23年度
	② 契約借地面積 100% 返還借地面積/借地面積 平成23年度
	③
目的:何をしたいのか	成果指標:目的の達成度を表す指標
当該住宅は、昭和32年度建設の50年を経過した木造平屋建てで、国の定める耐用年限(30年)をはるかに越えており老朽化が著しいため、公営住宅としての役割を終えたものとして解体除去するのが適当である。なお、敷地は借地であるので、家屋解体後は返還する。(契約借地面積 490.09㎡)	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 進捗率 100% 実施事業費/全体事業費 平成23年度
	②
	③

実施(DO)									
	単位	全体計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
		H 23 ~ H 23							
活動指標	戸	1							
	%	100%							
成果指標	%	100%							
総事業費C (A+B)	千円	1,705		1,705					
直接事業費 A	千円	1,005		1,005					
人件費 B	千円	700		700					
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円	1,005		1,005				
一般財源	千円	700		700					

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	「町行財政改革大綱」に盛り込まれた「行政関連施設の統廃合」に基づき、公共施設見直し実施計画により老朽不要施設として解体除去する。
	類似事業との関連	類似事業はない。
	費用対効果	維持費を負担する価値が皆無(使用に耐えられない)である。《家賃収入18,000円/年に対して借地料12,600円/年》

2次評価	耐用年数を超え、使用されない公共施設を整理するため解体を要するもの。
------	------------------------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。